



# ハンズオンワークショップを準備いただく皆様へ

2017年09月

以下の運営詳細に従いハンズオンの準備をお願いします。

日本集中治療医学会第2回関西支部学術集会  
会長：福井道彦

**運営詳細：企画3**（準備に先駆けて 2017/09/14 現在）

◎ 準備調整責任者：吉村規子 市立大津市民病院臨床工学部

- 企画3. ハンズオンワークショップ (HW)。<院内で共有する重症管理>と関連したテーマを基本に、短時間のハンズオンでいかに的確に伝えるかを検討します。展示企業と共催してハンズオンを2回以上実施し、受講者評価を基に【企画4：プレナリーワークショップ(PW)「集中治療研修の最適化-伝えたこと伝わったこと-」】において、各ハンズオンの学習効果を検討します。PWでは、最優秀ハンズオンを決定する予定です。

## ◆実施要領：

- \* **テーマ**：「院内で共有する重症患者管理」を原則としますが、重症管理に関連するものであれば可です。すでに発表している内容も可とします。
- \* **発表演題決定**：本学術集会企業協賛趣意書「展示ルーム・ハンズオンワークショップ（共催セミナー）」の条項に協賛する企業を含む発表者を登録します。11月末を締め切りとし、それ以前でも8演題を上限に登録を終了します。発表者は、代表者（連絡調整責任者）、テーマ、ハンズオン概要、対象職種（必ず2職種以上を設定し可能な限り「全職種」としてください）を提示してください。内容に重複が大きい場合は事前に調整させていただきます。業種は、・医師・看護師・CE・リハビリテーション療法士・薬剤師・事務職員・その他（業種記入）から選択してください。
- \* **発表抄録など**：タイトルと抄録は3月末頃をめぐりに提出いただきホームページ掲載し、受講者募集情報を流します。抄録の発表者数は一般演題より増やす予定です（各ハンズオンで担当が変わる、サブブースに発表者を設定するなど）。当日、発表会場に抄録とCOI開示用紙を掲示してください。
- \* **非会員への広報と受講者登録**：受講者の登録管理は原則として各HW共催企業にてお願いします。フライヤー（裏面に抄録を印刷）などで非会員への広報と、事前受講者登録をお願いします。ホームページには各HWの事前登録窓口（共催企業様窓口）のみ掲載します。空がある場合は当日受付ブースを設定しますが、各HW担当者での対応をお願いします。
- \* **受講費用等**：受講者には必ず学術集会参加受付を済ませてもらってください（事前広報で、非会員の参加も自由であること、HW受講は学術集会参加が必須であることを伝えてください）。HW受講に別途費用が発生する場合は、受講登録時に共催企業窓口で決済してください。
- \* **参加証等の発行**：HW受講者に参加証明書・修了証等を発行される場合は各ハンズオン発表者で準備願います。関西支部学術集会会長連名での証明書発行を希望される場合はその旨お伝えください。参加証明書の文面を確認の上、会長印を押させていただきます。
- \* **ハンズオンの進行**：指定した開始終了時間を守り、50分または、110分のハンズオンを2回以上実施してください。ハンズオン終了後、受講者アンケート評価（PWで集計発表）の時間を取り、記載済みアンケート評価用紙を担当者に提出してください。
- \* **PW「集中治療研修の最適化-伝えたこと伝わったこと-」の概要**：学術集会最後に実施します。HWごとにテーブルの島を作る形式にします。HW1～HW8まで実施内容の自己評価を3分、受講者評価を2分程度で提示する。全体のHW実施者間で、ハンズオンのポイント、最適化への工夫を議論してもらいます。ベストハンズオンの表彰も検討しています。
- \* **会場**：203と204号室以外の会場の割り当ては事務局で決めさせていただきます。HWは公開ですので、見学者ゾーンを会場内にテーブルで設定してください。HWの空き時間は共催企業展示として利用いただけます。
- \* **時間割予定**：開始時間を①10am、②11am、③13:30pm、④14:30pmとし、最低2回実施してください。17:30～18:30 PW。